

第349回 12月定例会市議会における補正予算(案)の概要

□議案第82号 平成30年度 一般会計補正予算(第5号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
37,462,495千円	26,616千円	37,489,111千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳 〔千円〕

内 容	補正額	補正の内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
(i) 施策的事業(5事業)	18,016	3,852	0	2,640	11,524
(ii) 災害関連事業	8,600	5,733	0	0	2,867
合 計	26,616	9,585	0	2,640	14,391

(3) 歳出補正の内容

〈補正「目」 予算書ページ〉

(i) 施策的事業

- ① 防災倉庫資機材等整備事業費 〈p8 防災対策費〉 6,750千円
〈危機管理課〉 〔一般財源 6,750〕
 災害時に市民の安全を確保するため、避難所を指定することに伴い、防災倉庫の設置及び資機材の配備を行う。
- ② 国民年金事務費 〈p8 国民年金費〉 1,386千円
〈市民課〉 〔国 1,386〕
 平成31年4月から産前産後期間の国民年金保険料が免除されることに対応するため、国民年金システムを改修する。
- ③ 高齢者住宅改修費助成事業費 〈p8 高齢者福祉費〉 1,948千円
〈いきいき高齢者支援課〉 〔県 974 一般財源 974〕
 介護保険制度の住宅改修支給額を超える工事費に対する兵庫県の「人生いきいき住宅助成事業」の制度改正等について対応する。
- ④ 障害児保育事業費 〈p9 保育・教育施設費〉 5,280千円
〈こども支援課〉 〔基金 2,640 一般財源 2,640〕
 保育所等が障がい等支援を要する子どもを受け入れることを円滑にするため、加配保育士に要する経費を助成し、子ども一人ひとりの状態に応じた適切な教育・保育の機会の拡大を図る。
- ⑤ 多子世帯保育料軽減事業費 〈p9 保育・教育施設費〉 2,652千円
〈こども支援課〉 〔県 1,492 一般財源 1,160〕
 兵庫県が実施する「ひょうご保育料軽減事業」に基づき、第2子以降の保育料の一部について補助する。

計 18,016千円

(ii) 災害関連事業

- ① 被災農業者向け生産施設等復旧支援等事業費 〈p9 農業振興費〉 8,600千円
〈農業創造課〉 〔県 5,733 一般財源 2,867〕
 平成30年8月に発生した台風20号により被災した農畜産物生産施設等の早期の復旧を支援するため、県単補助事業を活用する。
 園芸関係(パイプハウス、農業用倉庫など)、畜産関係(牛舎など)

計 8,600千円

(4) 歳入補正の内容

一般財源の補正

① 前年度繰越金 29年度実質収支残額 233,688千円のうち14,391千円 14,391千円

2 債務負担行為補正

(1) 債務負担行為の追加

事項	期間	限度額	支出予定
市税基幹系システム等改修委託費	H30-H31	5,000千円	H31
空きびん収集運搬業務委託費	H30-H33	40,007千円	H31-H33